

メタバースと知的財産法  
～2022 年度の総括と 2023 年度の展望～

■ 講演者



関 真也（せき まさや）氏

関真也法律事務所代表弁護士・ニューヨーク州弁護士  
日本バーチャルリアリティ学会認定上級 VR 技術者  
東海大学総合社会科学研究所 客員講師

漫画、アニメ、映画、ゲーム、音楽などのコンテンツやファッションに加え、XR (VR/AR/MR)、メタバース、NFT、VTuber/アバター、AI/データなど、コンテンツやファッションとテクノロジーが関わる分野を中心に、知的財産、契約書作成、紛争対応、事業の適法性チェックなどを多く取り扱う。

XR・メタバース関連の執筆・講演等を含む業績の詳細は、関真也法律事務所ウェブサイト「[XR・メタバースの法律相談：弁護士・関真也の資料集](#)」ご参照。

■ 略 歴

- 2008 年 9 月 都内法律事務所 で弁護士として勤務（～2019 年 8 月）
- 2015 年 5 月 南カリフォルニア大学ロースクール卒業  
(LL.M., Entertainment Law Certificate, the Honor Society of Phi Kappa Phi)
- 2015 年 8 月 Kirkland & Ellis LLP (Chicago office) で客員弁護士として勤務（～2016 年 6 月）
- 2016 年 6 月 ニューヨーク州弁護士資格取得
- 2016 年 7 月 株式会社 KADOKAWA 経営企画局知財法務部 担当部長（～2017 年 12 月）
- 2019 年 4 月 東海大学総合社会科学研究所 客員講師（現職）
- 2019 年 9 月 関真也法律事務所 開設
- 2020 年 8 月 東大データサイエンススクール 事業実務者コース 修了

メタバースと知的財産法  
～2022 年度の総括と 2023 年度の展望～

■ その他主な所属・役職歴等

- ✓ 経済産業省「Web3.0時代におけるクリエイターエコノミーの創出に係る研究会」委員
- ✓ 経済産業省・ファッション未来研究会「ファッションローWG」委員
- ✓ 一般社団法人 XR コンソーシアム 社会的課題 WG 座長 / メタバース WG 共同座長 / 3D スキャン WG 座長
- ✓ 東京工業大学 非常勤講師（担当科目：技術移転と知財）（2019 年～）
- ✓ 日本女子大学 非常勤講師（担当科目：流通・消費系特別講義《仮称「ファッションロー入門」》）（2021 年～2022 年）
- ✓ 津田塾大学 学芸学部 情報科学科 非常勤講師（担当科目：知的財産概論）（2016 年～2017 年、2018 年～2019 年）
- ✓ 日本知財学会 事務局 / コンテンツ・マネジメント分科会 幹事 / ブランド経営分科会 幹事
- ✓ ファッションビジネス学会 ファッションロー研究部会 部会長
- ✓ 日本工業所有権法学会 会員
- ✓ 著作権法学会 会員
- ✓ 日本バーチャルリアリティ学会 正会員
- ✓ 知的財産管理技能検定 技能検定委員

■ 主な著書・論文等

《XR・メタバースその他コンテンツ関係》

- ✓ 書籍「XR・メタバースの知財法務」（中央経済社、2022 年）
- ✓ 「メタバースにおけるオブジェクトのデザイン保護と創作活動への影響―意匠法及び不正競争防止法 2 条 1 項 3 号を中心に―」特許研究 75 号（2023 年 3 月）掲載予定
- ✓ 「バーチャル空間におけるオブジェクトのデザイン保護～注目すべき法改正の動向～」研究開発リーダー 19 巻 12 号（2023 年 3 月）掲載予定
- ✓ 「メタバース・ビジネスと知的財産」知財管理 2023 年 2 月号 153 頁
- ✓ 「NFT アートをめぐる著作権法上の問題（特集：著作権をめぐる近時の法律問題）」月刊法律のひろば 2023 年 2 月号

メタバースと知的財産法  
～2022 年度の総括と 2023 年度の展望～

- ✓ 「連載：メタバースと著作権法 第 4 回／メタバースにおけるクリエイターエコノミーと著作権の処理～オープンメタバースも見据えて～」月刊コピーライト 2022 年 12 月号（著作権情報センター）
- ✓ 「連載：メタバースと著作権法 第 3 回／現実環境のメタバースにおける再現とメタバース環境の二次利用」月刊コピーライト 2022 年 11 月号（著作権情報センター）
- ✓ 「連載：メタバースと著作権法 第 2 回／メタバース上のオブジェクト及びアバターの保護」月刊コピーライト 2022 年 10 月号（著作権情報センター）
- ✓ 「連載：メタバースと著作権法 第 1 回／課題の整理」月刊コピーライト 2022 年 9 月号（著作権情報センター）
- ✓ 関真也「バーチャルファッションと法（2）～バーチャルインフルエンサーに関わる知的財産権・肖像権・広告規制～」発明 118 巻 12 号 38 頁（2021 年）
- ✓ 関真也「バーチャルファッションと法～バーチャル試着とアバター接客に関わる知的財産権・肖像権・広告規制～」発明 118 巻 10 号 46 頁（2021 年）
- ✓ 「点群データの作成及び利用と著作権—デジタルツイン/AR クラウドを活用した社会の発展に向けて—」パテント 74 巻 8 号 55 頁（2021 年）
- ✓ 関真也「『触覚・味覚・嗅覚コンテンツ』の著作権保護を巡る考察」ビジネス法務 21 巻 6 号 48 頁（2021 年）
- ✓ 関真也「AR 広告を巡る利益調整と法規制」ビジネス法務 21 巻 6 号 60 頁（2021 年）
- ✓ 「バーチャルリアリティその他人間の能力等を拡張する技術と著作権」知財管理 71 巻 2 号 167 頁（2021 年）
- ✓ 「著作権法による建築デザインの保護とバーチャルリアリティ空間その他コンテンツ内利用—米国法の議論を参考に—」日本知財学会誌第 17 巻 第 2 号 29 頁（2020 年）
- ✓ 【連載】令和 2 年著作権法改正のポイントと実務への影響（BUSINESS LAWYERS）
  - ・ 第 1 回「著作権法改正の概要と『写り込み』に係る権利制限規定の対象範囲の拡大」（2020 年 8 月 20 日）
  - ・ 第 2 回「リーチサイトに関する規制の概要」（2020 年 9 月 17 日）
  - ・ 第 3 回「著作物を利用する権利に関する対抗制度の導入、行政手続に係る権利制限規定の整備」（2020 年 11 月 5 日）

メタバースと知的財産法  
～2022 年度の総括と 2023 年度の展望～

- ✓ 「著作権法も改正 知的財産にまつわる注意点（特集：クリエイターが知っておきたいバーチャル表現の基礎知識と倫理観）」月刊ブレーン 2020 年 10 月号(No.723)
- ✓ 「オーストラリアにおけるサイトブロッキング制度～利害のバランスを考慮した制度構築の一例として～」知財学会誌第 16 巻第 3 号 45 頁（2020 年）
- ✓ 「インターネット上の侵害に対する保護を強化 改正 EU 著作権指令の概要と日本企業の対応 実務」ビジネス法務 20 巻 1 号 86 頁（2020 年）
- ✓ 「拡張現実（AR）を巡る著作権法上の問題に関する基礎的考察（特集：リアルとバーチャルの融合を巡るコンテンツの知的財産問題）」日本知財学会誌 15 巻 3 号 5 頁（2019 年）
- ✓ 「侵害の悪質性に応じた検討と EC 事業者との協力 著作権侵害への対応(特集:e コマース法務の最先端)」ビジネス法務 19 巻 4 号 71 頁（2019 年）
- ✓ 「サイトブロッキングの問題点と法制化に向けて考えるべきこと～サイトブロッキングと「通信の秘密」の関係～」BUSINESS LAWYERS（2018 年 6 月 15 日）
- ✓ 「サイトブロッキングの問題点と法制化に向けて考えるべきこと～海賊版サイト対策をめぐる議論と問題の所在～」BUSINESS LAWYERS（2018 年 6 月 8 日）
- ✓ 「AR 領域における商標の使用－拡張現実技術を用いた新たな使用態様を巡る現行法上の課題－」日本知財学会誌 14 巻 3 号 28 頁（2018 年）
- ✓ 「いかなる場合にパブリシティ権は表現の自由に優越するか：米国における近時のビデオゲーム関連判決を参考に」パテント 68 巻 7 号 78 頁（2015 年）

《ファッションその他ブランド・デザイン関係》

- ✓ 書籍「ファッションロー」（角田政芳教授と共著、勁草書房、2017 年）
- ✓ 有斐閣 Online「連載／ファッション・ローと知的財産」（田村善之教授らとの座談会形式、2022 年～）
- ✓ 「講演録：ファッションローへの招待」専修大学法学研究所所報 No. 61（2020 年）

メタバースと知的財産法  
～2022 年度の総括と 2023 年度の展望～

- ✓ 「米国著作権法によるファッションデザインの保護 —Star Athletica 事件合衆国最高裁判決後の最新動向—」発明第 117 巻第 7 号（発明推進協会、2020 年）
- ✓ 「ファッション商品のデザイン情報の保護 —営業秘密（特に非公知性の要件）と契約実務の観点から—」発明第 117 巻第 6 号（発明推進協会、2020 年）
- ✓ 「ファッション業界における新型コロナウイルス感染症を巡る契約書対応（不可抗力条項）」BUSINESS LAWYERS（2020 年 4 月 9 日）
- ✓ 「ニューフロンティアとしてのファッションロー（特集:知的財産法入門）」法学セミナー 778 号 40 頁（2019 年 11 月）
- ✓ 「アパレルデザインの不正競争防止法 2 条 1 項 3 号による保護-『流行』の生成プロセスから見た商品形態の実質的同一性の捉え方の検討-」特許研究 68 号（2019 年 9 月）
- ✓ 「ファッションデザインの『美的特性』と『表現上の本質的な特徴』の探究—著作権法による保護の可否と範囲—」感性工学 17 巻 2 号 53 頁（2019 年 6 月）
- ✓ 「ファッションローの全体像—ファッションデザイン保護のあるべき姿を考える前提として—」発明 116 巻 3 号 62 頁（2019 年 3 月）
- ✓ 「Star Athletica 事件合衆国最高裁判決：実用品のデザインに用いられる美術的特徴が保護適格性を有するか否か（分離可能性）を判断する基準～日本の著作権法における応用美術の保護への示唆～」日本国際知的財産保護協会月報 (AIPPI) 62 巻 9 号 838 頁（2017 年 9 月）
- ✓ 「米国知的財産法によるファッション・デザイン保護の現状と課題 (1)(2)」日本国際知的財産保護協会月報 (AIPPI) 62 巻 1 号 6 頁（2017 年 1 月）・同 2 号 149 頁（2017 年 2 月）
- ✓ 「一般用医薬品におけるパッケージデザインの保護について」知財管理 64 巻 1 号 5 頁（2014 年）

その他コンテンツビジネス、VR/AR、ファッションロー、などに関する執筆・講演等多数。  
詳しくは関真也法律事務所 HP 参照：<https://www.mseki-law.com/>。

Twitter: [@MsekiCom](https://twitter.com/MsekiCom)

note: [@masayaseki](https://note.com/masayaseki)